

## 不適合情報

2024年11月8日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

[https://www.tepco.co.jp/niigata\\_hq/data/inside/pdf/image1.pdf](https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf)

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	碍子洗浄変圧器防災装置点検において、未使用状態である碍子洗浄水圧力測定弁(4台)に腐食を確認した。当該弁を撤去して閉止。	2024/11/05	
2	3号機	非常用ディーゼル発電機(B)の試運転において、No. 9シリンダーの安全弁が動作したことを確認した。安全弁の動作不良と推定。当該弁を交換し、原因を調査。なお、他の非常用ディーゼル発電機(2台)が待機中のため、保安規定にもとづく機能要求に問題なし。	2024/11/05	
3	4号機	中央制御室において、小容量電源盤(4SA-3)故障警報の発生を確認した。電源盤を確認したところ警報ランプの点灯や遮断器が動作しているものはなく受電状態も正常であった。調査の結果、中央制御室控室電気ヒーター回路の遮断器を切位置にできないことを確認した。当該回路の遮断器を点検・修理。	2024/11/05	
4	7号機	循環水ポンプ用天井クレーン走行レール点検において、接地線取付座の腐食(3箇所)により接地線の外れを確認した。当該の接地線取付座および接地線を修理。	2024/10/29	